

# 令和8年度 遅羽地区市長と語る会 議事要旨

- 日 時 令和8年6月1日（月）午後7時00分～午後8時30分  
■場 所 遅羽まちづくり会館  
■出席者 35名

## 1. 市政報告会

## 2. 意見交換会

### 1) 野向小学校の通学制度について

質問	野向地区が他地区からも野向小学校へ通えるようにしてほしいと要請していると新聞で読んだが、他地区から野向小学校を選びたくなる魅力や特色づくりを考えているのであれば、教えてほしい。
市長	野向地区からはそういった要望があったが、他の地区での児童数も減少している中で、学校に影響が及ぶ可能性があるためこの要望は断る。今の制度では、野向地区の子どもが、他の小学校へ行くことは認めているが、他の地区から野向小学校へということは認めていない。

### 2) 観光客の移動手段について

質問	車を持たない観光客の方が勝山を訪れた際、移動手段が少なく不便を感じているように思う。実際に駅まで送ったこともあるし、外国人観光客が平泉寺まで歩いて往復している姿も見かけた。そういった方への対策は何か考えているか。
市長	ご指摘のとおり、勝山市の二次交通の脆弱さは大きな課題である。来年度から市内全域でフルデマンドバスを導入するが、市民の移動手段に加えて、フルデマンドバスの観光客利用も考えている。他にはタクシーやレンタカー、ライドシェアなどの検討を進めており、様々な手段で観光客の方に不自由のないような形を持っていきたい。ただし、観光客向けの施策については、市民の税金を観光につぎ込むのではなく、バランスを考えながら進めていきたいと思っている。

### 3) 高齢者の買い物支援・移動支援について

意見	フルデマンドバスになることでバス停が増え、良い制度だと思うが、地区社協として買い物支援をしている中では、バス停まで行くことが難しい高齢者や車椅子利用者がいる。現在は民間の介護タクシーを利用して支援しており、にこにこ地域づくり交付金から助成をもらって事業費にあてている。今後、高齢者が増えることを考えると、こうした支援への予算や制度の充実も考えてほしい。
市長	フルデマンドバスについては、運行する5台のうち1台を車椅子対応にする予定。またバス停もできるだけ細かく配置したいと考えている。ただ、ドアtoドアの運行は制度上なかなか難しい部分がある。介護タクシーとの連携やタクシー助成券などの助成制度のあり方についても現在検討を進めており、秋ごろまでに詳細を整理してお示ししたいと思っている。高齢者の買い物支援は重要な課題と認識しており、できる限り支援していきたいと考えている。

#### 4) 勝山駅周辺の活性化について

意見	勝山駅周辺はえちぜん鉄道や勝山橋、弁天桜、恐竜モニュメントなど、景色も良く魅力的な場所だが、観光客は駅に着くとすぐに恐竜博物館行きのバスに乗り、駅周辺に滞在することがほとんどない。遅羽町としては縄文の里やイルミネーションなどで頑張っているのに、駅前でマルシェやイベントなどを開催し、駅周辺をもっと活用できないか。
市長	勝山駅周辺は地元の皆さんの努力もあり、昔に比べてずいぶんよくなっていると思う。観光客にとっても魅力ある場所になれる可能性があるため、駅前の景観や雰囲気を活かしながら、イベントやマルシェができないか、まちづくり会社や地域の皆さんと相談しながら考えていきたい。

#### 5) 勝山橋周辺のモニュメント整備について

意見	勝山橋周辺はえちぜん鉄道や弁天桜、大日岳や荒島岳が見える素晴らしい景観がある。ただ、勝山橋の木のベンチが老朽化しており危ない。勝山橋から恐竜モニュメントを設置し、散策しながら楽しめる観光スポットとして活用できないか。
市長	過去にも恐竜モニュメントを設置したことがあるが、改めて景観を生かした散策の仕掛けは検討してみたいと思う。ベンチの老朽化については県とも相談していく。

#### 6) 観光客増加と防犯対策について

質問	今後、観光客が市内各地を訪れるようになると、防犯面での不安も出てくると思う。治安について、市としてどのような対策を考えているのか。
市長	観光客が増えることで戸惑いを感じる方もいると思うが、犯罪率は都会と田舎で大きく変わるものではない。インバウンドにより増える外国人観光客や転入者、移住者も増える中で、現在の対策を引き続き行いながら、安全安心なまちづくりに取り組んでいきたい。

#### 7) 防犯カメラの設置状況について

質問	防犯カメラについて、市内にはどの程度設置されていて、今後どのように活用していく考えなのか。
市長	市内全体の設置台数は把握しておらず、防犯になるカメラなので、場所をお伝えすることはしていない。また、市の公共施設にも防犯カメラを設置し、必要に応じて警察へ映像提供を行っている。市では地区が防犯カメラを設置する際の補助制度を設けている。今後も防犯対策の一つとして活用していきたい。

#### 8) ボランティアポイント制度について

意見	ボランティア関連の事業が社協から健康体育課に変更になりポイント制度になった。フレイルサポーターとして活動した際、準備時間を含めて2時間程度かかったが、ポイントは2ポイントではなく1ポイントであった。理由を聞いたら準備時間はポイントにならないとのことであった。ポイントのことは良いが、ボランティア活動が軽く見られているように感じた。市にはボランティアを大切に、気持ちよく活動できる環境づくりをお願いしたい。
市長	不快な思いをさせてしまったことについて申し訳なく思っている。市としてボランティア活動を軽視していることは決してない。ポイント制度の運用については確認し、改善すべき点があれば対応したいと思う。今後もボランティア活動へのご協力をお願いしたい。

## 9) 中学校統合後の跡地利用について

質問	統合により廃校となる中学校の跡地について、どのような活用を考えているのか。
市長	跡地活用については検討を進めているが、現在子どもたちが通っている段階なので、具体的な話は公表していない。陸上競技場や夜間や雨天でも使用できるスポーツ施設としての活用や民間活力の導入など、さまざまな可能性を考えている。ただ、すべてを公共施設や避難所として残し市で管理することは現時点では考えていない。

## 10) 小学校統合について

質問	中学校統合に続いて、小学校の統合についても考えているのか。
市長	現時点では中学校統合をしっかり成功させることが最優先。ただ、少子化は想定以上のスピードで進んでおり、小学校の統合は地域の声を聞きながら考えるという小中学校のあり方検討委員会での方針は、改めて考える時期に来ているとは感じている。今後、教育委員会とも相談しながら検討していきたい。

## 11) 給食費無償化について

質問	物価高騰が続いているが、給食費無償化によって給食の量や質が下がることはないのか。
市長	物価高騰があっても、給食の量や栄養価を下げることは考えていない。必要な費用については市として対応し、子どもたちが安心して給食を食べられる環境を維持していきたい。

## 11) 勝山の観光資源活用について

意見	勝山にはジャムや恐竜博物館の他、素晴らしい観光資源がある。大仏はインバウンドで人気があるようだが、まだ活性化には結びついていないと感じる。勝山橋から見える勝山の自然景観は特に素晴らしいので、河川景観の整備は県に要望しながらアピールしていただきたい。先ほど話のあった木のベンチは県が更新を進めているようなので、加えて恐竜モニュメントを設置してはどうかと思った。
市長	勝山橋周辺や河川景観の整備については、安全面も含め県へ要望していく。今後元町交番から橋までの道がきれいになるので、ご提案のあった恐竜モニュメントを含めて整備について検討していきたい。また、越前大仏については、関係者と継続的に協議を行っており、門前町の環境改善や交通対策も含めて検討を進めていく。越前大仏は外国人観光客からも高い評価を受けており、今後さらに活用できるよう取り組んでいきたい。